

弊社ホームページをご覧の皆様

株式会社ヒロエンタープライズ

代表 谷 代 浩

令和2年3月10日

いつも、弊社のホームページをご覧いただきありがとうございます。

マスコミは連日コロナウィルスに関する報道ばかりですが、

明日、3月11日、東日本大震災から9年の命日を迎えます。

現在の社会状況により、各追悼式典は中止となってしまいました。

残念ですが、これは仕方がないと思っています。

皆様、ぜひ、自宅をはじめそれぞれの場所で、黙とうをささげましょう。

平成の時代からの自然災害、天変地異について、社会状況などを含め分析をしておりました。昨年では、台風、大雨による被害など。

多くの尊い命が失われました。

そして、これは私が個人的に考えていることですが、社会に対する警告を最古の国である日本に、天が伝えていたのではないかと。

そう感じることもあります。

追悼式典は行われませんが、どうか、皆様それぞれの場所で黙祷をささげましょう。

コロナウィルスについて

色々とマスコミ、メディアが報道していますが、報じている内容が必ずしも正しいとは限りません。どうか、情報に振り回されず、正しい情報が何か？見極めましょう！

人間の直感。

心の声に耳を傾けましょう。

言葉の力

昨年、ある集いで学生との出会いがありました。

そして、ある学生からこう言われました。

何のために生まれ、生きているのかわからない。と。

また、別の学生からこう言われました。

世の中、しょせん金なんですよね！

私は、

産まれてきたのは、人様のお役にたつためでは？

世の中、すべてお金ではない。お金で買えないものもあります。

ただ、そのお金で自ら命を絶つ人もいる。しょせん金とは私は言えない。

そう答えました。

皆様、学生からこのような質問をされたら、どう答えますか？

ぜひ、お教えいただきたい。そう思います。

私が幼少のころ、受けた教育。

昼間はお天道様が見ているから悪いことをするな！

夜は、お月様が見ているから悪いことをするな！

雲が出たら？

そんなものは関係ない！お天道様とお月様が見ているから悪いことをするな！

母親、母方の祖父母からそう教育されました。

これ、天道の教えです。

また。

夕食に魚料理が出たときに言われた言葉。

お前が生きるために、お魚一匹犠牲になったとそう思え！

だから、いただきますというんだ！

食べ終わったら、ご馳走様っていうんだ！

自然の恵みに感謝するんだよ！

祖父母は、明治、大正生まれで、大変厳しい人でした。

この自然の恵みに感謝！

今の世の中でどのくらい、感謝している人がいるだろうか。

そう考えることがあります。

また、天道の教え。

私は、GPSより、お天道様とお月様のほうが怖いのです。

私の経験上、卑しいことを考えるとすぐに天罰が下ります。

今の世の中、なんでも科学で解明しないと、皆様納得しないのではないのでしょうか。

ある大学生とのご縁があり、いろいろ話しました。

その学生は理系の学部に進学していました。

そして、科学しか信じない。神様はいない。今まで、神社に行ったこともないそうです。

私は、宗教を信仰しているわけではありませんが、日本の神話を信じているので、科学だけしか信じないのも困ったものだと思います。

そして、その学生は、“でも、どう考えても神様の導きとしか思えないような偶然がある”
そう言い出しました。

以下、実話です。

東京の日本橋に小網神社という神社があります。

この神社は歴史が古く、関東大震災にも、東京大空襲の難も逃れ、そして、この小網神社のお守りを持って先の大戦で戦地に赴いた人は、みんな生きて帰ってきた。

まさに強運の中の強運の神社です。

この事実をぜひ、科学で証明してくださいませんか？私はそう話しました。

関東大震災、東京大空襲の難に逃れた神社はほかにもあります。

小野照崎神社など。

また、以下も実話です。

小学校の同級生の話です。今でも連絡を取っていますが。

その同級生には弟がいます。あるとき、兄弟そろって体調不良になり、病院で検査を受けました。どこも異常なし。しかし、体調不良は続き、再度、精密検査をしました。

それでも、異常なし。

仕事にも行けず、体調不良で寝込んでいたそうです。
そして、あることが脳裏に浮かんだそうです。

ご先祖様のお墓参りにまったく行っていない。

兄弟そろって、北海道のご先祖様のお墓参りをしました。
すると、体調不良から元気になったそうです。

ご先祖様のお墓参りをすると、元気になる。
その学生も、それはよく聞きますね！っと。

ぜひ、科学で解明してほしい！
そう話すと、学生は黙ってしまいました。

私は宗教を信仰していませんが、古来より日本人と仏教は深く関わっていますので、
神社仏閣には行きます。

そして、ご先祖様のお墓参りも欠かしません。
昔からの言い伝え。ご先祖様が守護してくださっている。

聖徳太子は、厚く三宝を敬えと言っています。

最近、とうとうここまで来たか！と思う報道がありました。

日本の古くからの伝統であり、文化である、除夜の鐘。
除夜の鐘の108の音を、人間の煩惱の音を、騒音だと言いつけている人がいる。

そして、一部のお寺では、除夜の鐘を自粛したとか・・・。

もはや、言いようがない。
そう思いました。

言葉の力。
先人たちの言葉です。
日本一カッコいい男。白洲次郎さんの言葉。

困っている人は助ける。当たり前のことだ。
持てるものは、持たざるものへ与える義務がある。高貴なる責務を負っている。
永続的に続かぬ仕事はやらぬがよい。なぜか？無駄だから。

白洲次郎さんのプリンシプルのない日本、という書籍をぜひ、お勧めします。
ちなみに、東京都町田市鶴川に、旧白洲邸、武相荘があります。
また、奥様である作家の白洲正子さんの著書。
ほんもの。
これもよろしければ読んでくださいませ。

島津日新斎様の言葉。
正しいことのために、命を懸けて臨んだら、必ず天の助けがある。
道にただ、身をば捨てんと、思いとれ。必ず、天の助けあるべし。

東郷平八郎様の言葉。
天才とか、秀才とか、いろいろ言うが、結局は真面目である。
これに勝るものなし。

山本五十六様の言葉。
やってみて、言い聞かせてやらせてみせて、褒めてやらねば人は動かん。

斉藤茂太様の言葉。
人生に失敗がないと、人生を失敗する。

13歳までに、国の神話を教えなければ、その国家は滅びる。
日本には、古事記、日本書紀があります。

今からでも遅くはないと思います。神話を読んでみてはいかがでしょうか。
本は、頭で読むものではなく、心で読むもの。それがお腹にたまる。
いざとなった時、お腹にたまった言葉が、自分自身を支える。
これが、本の、言葉の力です。
一読いただき、ありがとうございます。
人のご縁だけでなく、言葉のご縁も大切にしてください。
また、更新させていただきます。
株式会社ヒロエンタープライズ
代表 谷 代 浩